

令和3年4月14日（水）に開催した令和3年度第1回公立大学法人静岡文化芸術大学役員会の結果は次のとおりである。

1 議案

(1) 専任教員の採用について

ア 趣旨

事務局から、令和4年4月1日付け採用の専任教員10人の採用募集を行う旨説明があった。10人の内訳は昨年度退職した教員の後任が3人及び今年度未退職予定の教員（内6名は定年退職）の後任7人である。役員会の議決の後、公募を開始し、10月、11月の役員会で採用候補者の審議・決定を行う予定である。

イ 主な意見・質問

- ・応募条件に(1)、(2)、(3)…とあるが、すべて満たす必要があるのか。
→全部の項目をチェックする。ただし、「…望ましい」とあるのは必要条件ではない。

ウ 審議結果

審議を踏まえ、議決された。

(2) 受託事業について

ア 趣旨

事務局から、袋井市より委託された受託事業「令和3年度 袋井幸浦の丘プロジェクト運営支援業務委託」について受託したい旨の説明があった。

イ 主な意見・質問

特になし

ウ 審議結果

審議を踏まえ、議決された。

2 報告事項

(1) 令和3年度入学者選抜結果について

事務局から、令和3年度入学者選抜結果について報告があった。学部志願者数については全体として140人余減少した。特に後期日程の志願者の減少が顕著であった。入学者については県内学生の比率が40%と昨年度から3ポイント増加した。男女比については、男子が16%と、過去最もその割合が低くなった。

(2) 令和2年度就職状況について

事務局から、令和2年度就職状況について報告があった。学部全体の就職率は92.6%で、昨年比4ポイント減となった。リーマンショック後の就職率が91%台であったので、それに次ぐ厳しい結果となった。

以上